岐阜城の上部と要塞の地図でである。 地図は山腹に生えている木々を見せているので、1600年に岐阜城が放棄された後に描かれたものだと考えられる。城が占領されたとき、山の中腹は攻撃者を野外に出すために木から一掃された。

地図には、石造りの要塞の高さや幅、複合施設のさまざまな場所の位置など、城に関する多くの有用な情報が記載されている。